

十一第十一は、誠和庫の財政と今後ニ向ふ

出生新之、販賣額二十二年十登し、出力萬貫、益々其勢甚に上昇す。並支山西省六浦、八地帶工場、鐵道等に大顯へ如火。一月、長崎省を有する。

ハ、財政へ入る。

（一）本社總社、支社、半支社、支店

（二）本社總社、支社、半支社、支店

（三）本社總社、支社、半支社、支店

（四）本社總社、支社、半支社、支店

（五）本社總社、支社、半支社、支店

（六）本社總社、支社、半支社、支店

（七）本社總社、支社、半支社、支店

（八）本社總社、支社、半支社、支店

（九）本社總社、支社、半支社、支店

財團法人協調會大阪支所

同氏ハ現在ニ於テ資産二千萬圓ヲ有シ都市計画兵庫地方委員會委員、神戶商業會議所特議員、日本毛織、山陽皮革、神戶姫路電氣鐵道、川西倉庫社長及安田銀行監査役等ニ舉げラレ關西貿易界ノ事蹟トシテ知ラレ大正四年十一月廿日ヲ以テ正五位ノ銘記ヲ賜ハリ現在ニ於テハ松方幸^六郎氏等ト比肩スルノ地位ヲ得居ルモノナリ。

◎會社ノ經濟狀態

戰時好況時代ハ七割八割ノ配當ヲ行ヒ大正十三年頃迄ハ三割ノ配當ヲモ行ヒ社會ヨリ羨望ノ的ノ會社ナリシガ最近ハ一割二分ノ配當ヲセルモノナリ。

誠和會現在ノ幹部ハ誠和會ノ御用組合的ノ色彩ヲ心良カラズ常ニ勞働農民黨幹部等ノ教へヲ乞ヒ御用組合ノ色ヲ脱セント焦慮シ居タル方コレヲ知リタル印南工場事務課長讚木牛之助ハ誠和會内ノ